

(宣言日) 令和4年7月11日

富士山SDGs推進パートナー宣言書

私たちは、「富士山を守り 未来につなぐ 富士山SDGs」を推進する富士宮市とともに、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

団体・事業所名称	株式会社マクルウ
区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 企業（業種： ） <input type="checkbox"/> 特定非営利活動法人・非営利団体 <input type="checkbox"/> 教育・研究機関 <input type="checkbox"/> その他団体（ ）
代表者職/氏名	代表取締役安倍 雅史
所 在 地	富士宮山本286-1
U R L	
電 話 番 号	0544245900
メールアドレス	admin@macrw.xsrv.jp
反社会的勢力でないことの誓約	<input checked="" type="checkbox"/> 反社会的勢力でなく、反社会的勢力との関わりがない。

団体・事業所として2030年（中長期的な）のあるべき姿	
最軽量金属であるマグネシウム合金製造・加工の中核となり、マグネシウムの新たな可能性を拓くことで、地球環境への配慮、高齢社会のQoL向上、新産業の勃興、低侵襲医療、新エネルギー開発、及び地域経済への寄与を目指す。	
団体・事業所としてのSDGs達成に向けた特徴的な取組（予定を含む）	
最軽量金属であるマグネシウム合金の加工技術を開発し、様々な用途へ拡大させることで、輸送機器のCO2排出量削減、福祉介護機器の軽量化、ドローンや電動モビリティの実用化、生体分解性を活用した医療機器の高度化、マグネシウム電池の実用化に取り組んでいる。	
SDGsの各目標に向けた取組内容及び目標	
注力するゴール	2022年12月までの取組内容及び目標
3	製品化している2種類の超軽量杖（一点杖、四点杖）に加え、従来の杖形状ではカバーできなかった障害を持つ方向けの新たな杖を開発し、3種類のラインナップとすることでより多くの方の活動量増、QoL向上に貢献する。
9	輸入に頼っていたマグネシウム合金パイプを2023年度に内製化するためその準備を完了し、環境負荷低減、付加価値増を目指す。
12	マグネシウム合金パイプ廃材の再利用・リサイクル率100%を継続する

(記入上の注意)

- 3つの目標に関する取組を記載してください。（環境・経済・社会の3分野からそれぞれ選択していることが望ましい。）
- 目標は、なるべく数値や数量でどのような貢献ができるかを表していることが望ましい。
- 上記の書式に書き切れない場合には、任意の様式で提出いただいて構いません。

宣言書送付先：富士宮市企画部企画戦略課（kikaku@city.fujinomiya.lg.jp）